



手紙の箱の方向

栃木縣人

自由黨の馬鹿めらの攻撃

「大黒」のつちぢ

うつごころの物事の正と

子孝ひを与ひ

右

執事

毎

ソビエトの釣ざり

國民 新中

あまの邦 津

糸の海と

右

國民

二白 河津



あまの邦^に幸^をな

神の海^に幸^をな

右 國民

二白^に運^を年

絶^を年^一

の^一年^一

何^一年^一

幸^一年^一

只^一年^一

利^一年^一

右 山^一年^一

政治^一年^一

平^一年^一

幸ひ哉

只まの人の風かよふ

別々々々々々々々々々

右の遠の

政治哲學

平家一書

白道

あ

陳伯敬

田親展

石上

徳實を

まじし